

## 村こよみ 追伸

おはようございます。

雪の朝です。



真綿みたいな雪が、

しずかに降り積もっていきます。

ときどき、



光がさしこんで、



ワーきれいな青空！

今日、明日は雪マークです。  
行くのをためらってしまうかもしれませんが、  
とてもきれいなので、ぜひ見てください。  
スノータイヤと長グツできてくださいね。

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011年12月17日 09:07 |

---

## 村こよみ 師走

しわすと聞くだけで、なんだかせわしくなります。

今日は、いいお天気です。  
福井は晴れの日が少ないので、晴れるともうれつにうれしくなります！  
13日は、事始めだったし、みんなせつせと暮れの準備です。

近くのおじいさんは、山で伐ってきた長ーい長ーーーい竹を、  
右肩に2本、左肩に1本かついで歩いていました。  
ス・スゴイ・・・  
雪つりするんかなー？

今朝は、初氷を観測しました！



霜がおりてきれいな朝です。



地面はまだしずかに凍っていますが、空では鳥がにぎやかです。



光にあたってきらきらしています。



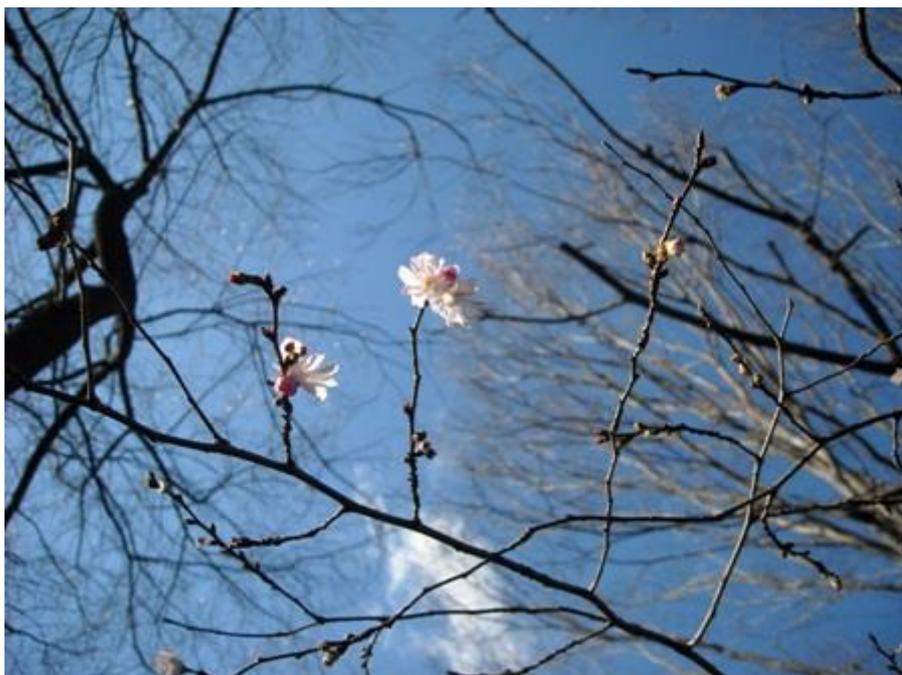
こけにも霜がびっしり。

さわると一瞬ツンツンします。

畑も一面真っ白でした。

霜の下の野菜達がおいしくなっているところを想像してしまいます。

アレレ...?



桜が咲いていますよ。

老木なのか、ぽつぽつ咲いています。

まだつぼみもあるのでしばらく咲いていてくれそうです。

(去年は雪の中でもさいていたような...)

朝晩はひえますが、かぜなどひきませぬように・・・

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011 年 12 月 14 日 09:07 |

---

村こよみ 霜月

「今月はようけ雨がふるの～」

11月23日は、「小雪」でした。

こゆきではなく、しょうせつです。

この日、あられがふりました。

またたくまに地面があられでうめつくされて、真っ白になり、うれしくなっていました。

1年たつと雪の大変さをすっかり忘れていました。

写真がないのであられのマークをのせます(^v^)

雨へんに散らばるで、霰です。

清少納言は、秋は夕暮れというけれど、

秋の朝、黄葉(越前町はこっちの感じ)の山々に光がふりそそいで、白く湯気をあげる姿にはためいきがでます。

どの季節でもけっこう朝がすきです。でもそれでは、句ができませんね。



もう、葉っぱが落ちました。

ら、かわいい実がかくれていました！



まだまだ！と言っているかえでもいました。

公園の中でめだっています。



どんぐり ごろごろ です。



こんな実もありました。

いつも通るみちだけど、案外気がつかないものです。



ぜんぜん関係ないのですが、顔(かっぱ?)みたいだったので写真をとりました。

見えますか??

今日は、ひさしぶりに天気がよくて、背中がぼかぼかするな~と思ったのですが、よく考えたら、ホッカイロでした。

でも、晴れた日は外に出て体をのぼすと、体の中の血が元気になるみたいです。

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011年11月26日 09:07 |

---

## にっしーのイベント報告《電動ろくろ入門講座①》11/20

風が冷たくなってきましたね。  
北海道ではもう雪が降ってるみたいです。

みなさん、風邪などひかれていませんか？  
にっしーは只今風邪っぴきで絶不調です。  
みなさんもお気を付け下さい！

さてさて、にっしーがグズグズでも、教室は楽しい講座が始まりワクワクモード♪  
11/20 から『電動ろくろ入門講座』が始まりました！



電動ろくろを始めるならこの講座！！ってくらい内容充実な講座なのですが、年1回しかできないうえに定員が合計12名という狭き門。

今回はなんと予約受付開始日当日に定員になってしまうという大人気ぶり。

やっぱり電動ろくろ人気は根強いですねえ。

では第1回の様子を覗いてみましょう！

電動ろくろで何が大切か・・・

はい。

去年の入門講座の時にもこんなこと言ってたような。

そうです。『慣れ』なんです。

力任せに粘土をねじふせても駄目だし、粘土が気持ちよく動くためにはしっかりサポートしてあげなきゃいけないし。

ようするに肩の力を抜いて、**土と気持ちを通い合わせるのが大切！！**

まあ、感覚的な話は置いて、とりあえずこの講座では電動ろくろに必要な様々な技術を勉強してもらいます。

第1回目は、基本中の基本

粘土の「荒練り」「菊練り」から！

みなさんこの基本の練り方、それぞれ目的があるんですが分かりますか？

まず「荒練り」は粘土の固さのばらつきをなくして、粘土全体が同じ固さの土になるようにします。そして「菊練り」は粘土の中の空気を抜いて、作陶に使える状態の粘土にします。

職員が見本を見せますが、見てると簡単そう。

でも、なかなか粘土が思うように動いてくれないんです。



基本の土練りはとっても大切な工程なので、焦らず何度も練習しましょう！

はい、土の準備ができたなら次は電動ろくろの上に粘土を据え付けて「土殺し」をします。

## 「土殺し」

なんてすごい名前なんでしょう(一一°)  
迫力満点な感じです。

でも、やってる作業はろくろの上で粘土をスルスルと伸ばして、スルスルとおろしていくという、とっても気持ちよさそうな作業。

なぜ「土殺し」というのでしょうか？

それは・・・

粘土を上げ下げすることで土の持っている習性を殺して、扱いやすい土にするからです。

なるほど。

粘土に癖が残っていると、薄く伸ばしていった時に、その癖が出てきて悪さをするんですよ。



さて、この「土殺し」。  
見た目は気持ちよさそうでも、かなり難しい技術。

力任せにしようとする、粘土がプチッと切れちゃいます(>\_<)



みなさん結構苦戦していましたが、ココが一番大切なところです。  
じっくりじっくり土の気持ちを感じてあげてください。

さあ、こんな感じで第1回が終わりましたが、この講座は全部で12回の講座。  
電動ろくろの技術を習得するのは、なかなか大変です。

みなさんポイントは『慣れ』です！  
だんだん慣れてくると「おお!!」っというふうにコツがスッと分かってきます。

それまでは焦らずにゆっくり練習していきましょ♪

入門講座の様子はまたレポートします！

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011年11月23日 09:07 |

11月3日といえば・・・

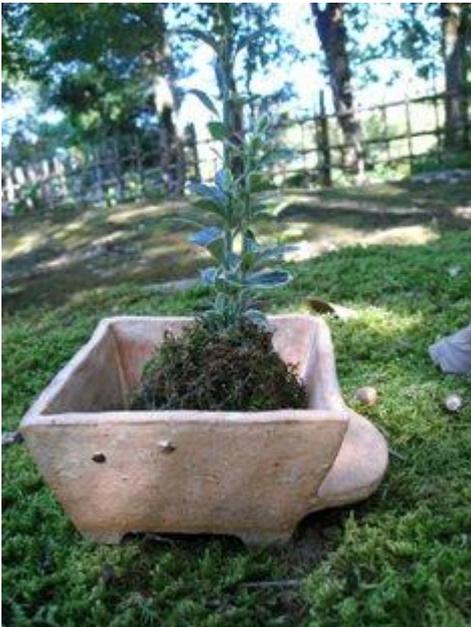
## 『文化の日』

なんだかいつもと違って急に文化的なことしなきゃ！と勝手に思いますよね。

だからなのか、単にお天気が良かったからか  
この日の陶芸教室は大人気♪

陶芸教室の文化の日イベントは『器とこけ玉づくり教室』

こけ玉ってご存知ですか？  
最近けっこうブームになっているんですよ！  
小さくてコロンとした、まあるくて可愛い子です。



さてさて、今回はこけ玉をつくり、それに合った器も作っちゃおうという欲張り企画（^ u ^）

まずはこけ玉づくりから・・・

こけ玉のメイン。こけの準備。  
これが大変なんです（汗）  
今回は担当のI先生が2日ばかりで準備しました！

こけにもいろんな種類があるのですが、なんせ陶芸村はこけの宝庫！！  
こけ玉に向いているこけもたくさんあります。

こけを採ってきたら、こけに付いている土をきれいに洗い落とし、こけだけの状態にします。

こけ玉に使う土は、ケト土と赤玉土を2：1の割合で混ぜて水を加えて柔らかくしたもの。  
そして一つに使う量はだいたいおはぎ位の大きさ。(見た目は完ぺきおはぎです)

①まずは土の中心に穴をあけて器の形にします。



②そこに山野草の土をスプーン2杯くらい入れます。



③植物の根っこの土を少しほぐして落とします。

こけ玉に使う植物は小さめの観葉植物がオススメ！



④次に②の土で③の植物の根を包み込みます。

全体をきれいに包むように土を広げていきます



⑤しっかり包めたら、こけで全体をおおいます。



⑥こけの上から糸でクルクルと巻いて、押さえます。



すると・・・



できあがり～(^o^)/

それではみんなでこけ玉づくり開始！



あっという間にこけ玉ができ上がり！



かわいい。まんまる。



やったー！

次はこけ玉に合った器作り♪

粘土 1kg で自分の好きな形を作ります。



お皿みたいな形もあれば、「おおお！」というような変わった形まで(^o^)  
みんなこけ玉をお部屋に飾るイメージが完璧に出来上がってますね♪

そして、完成！！





こけ玉はお持ち帰りしていただきましたが、器ができ上がるのは40日後。  
自作の器でこけ玉を飾るのが楽しみです！  
もうしばらく待って下さいね～(^O^)/

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011年11月8日 09:07 |

---

---

## 村こよみ 神無月

朝の静かでひんやりした空気  
昼の枯れ葉のにおい  
夜のお月さま

どれもこれも 秋はたのし。

さてさて、秋の季節のことばに 「色なき風」というのがあります。  
中国の秋は白（無色）をあらわすそうです。

透明の身に染みるような秋風の寂しさを感じることはばです。

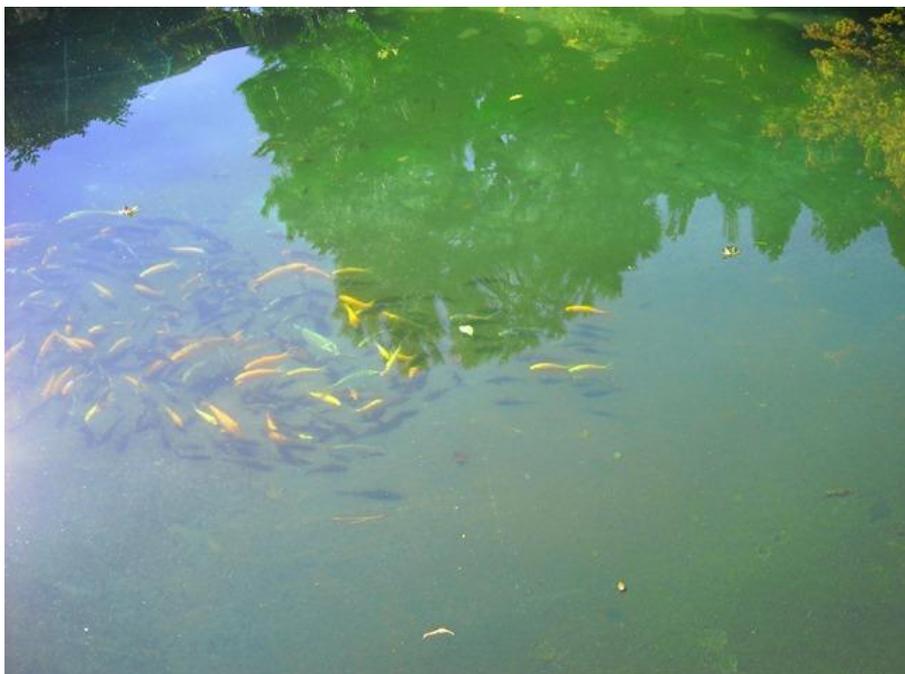


風によって、静かに白い龍が通り過ぎました。

「錦秋」(きんしゅう) ということばもあります。  
色を感じる、日本の秋のイメージです。



公園の中のゆりの木  
季節ごとにいくつもの表情をみせてくれるおもしろい木です。

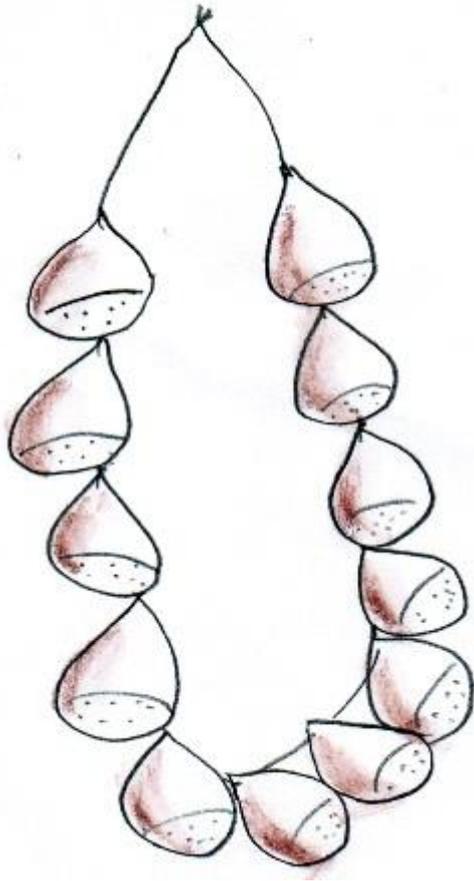


錦秋と錦鯉  
うっとり



ぎんなんなっています。  
メスの木にいっぱいなっています。

おいしい実つながりで、ゆでて干した栗をもらいました。



「じゅずぐり」というそうです。 数珠みたいだから。  
こんな感じで、軒下にぶらぶらつりさがっています。  
はなこさんが小さな頃は、子供達が首からさげておやつにしてたそうです。  
中身は・・・  
カンカンになった栗をガリガリ食べます。  
ガリガリしていると甘みがでてきてやみつきになりそうです。

はあ～  
秋っていいなあ～

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011年10月21日 09:07 |

---

## にしーのイベント報告《電動ろくろ1日体験講座》10/16(日)

今日も爽やかな秋晴れ！気持ちいいですね♪



さて、秋といえば・・・

食欲の秋

読書の秋

スポーツの秋

いろいろありますが

やっぱり

## 「芸術の秋」

ですよね (^ v ^) ♪

今回は芸術の秋に電動ろくろを楽しんでみようと今年最後の《**電動ろくろ1日体験講座**》を開催しました。



この講座。毎回とっても人気です。

今回はなんと、予約受付開始日に定員に達するという大人気ぶり(^o^)/

しかも福井県内の方だけではなく、横浜・大阪・石川から参加してくれた方々も！

(ありがとうございます!!)

やっぱり電動ろくろって体験してみたいですね♪

さて、では今回の講座の様子をお伝えします。

まずは簡単に焼き物についてお話して、電動ろくろの実演。

みなさん食い入るように見えています。



あんまり近くで見られると、緊張で手元が(・。・;)

まあ、見ているだけじゃはじまらない!!

いざ **体験～!**

この講座では2台のろくろに1人職員がついて、優しくサポート♪



初めての土の感触に「きもちいい～」  
そして「むずかしい～」  
と、いろんな声。

まずは『土殺し』から。

これは電動ろくろの上で粘土をしっかり慣らして、扱いやすい粘土にする方法です。

粘土を伸ばしたり～、下ろしたり～。

なかなか粘土が伸びずに「プチッ」と切れてしまうことも(>\_<)

でも、焦りは禁物。

電動ろくろは集中力が必要です。

みなさん諦めずに電動ろくろに向かいます。



自分の作りたい形を目指して **集中！！**

真剣です(@\_@)



おおお！すごい！！

今回は大人の方が多かったため出来上がった作品を見ると、皿や徳利などかなりステキな作品が揃ってます。

みなさんの感想を読んでもみると・・・

・今回初めて電動ろくろを体験したのですが、手ひねりとは又違った楽しさがあり、奥が深いと思いました。一度ではなく、何度も通ってみたいくなりました。

(そうですね。電動ろくろはスルスルと形が変わっていくのがおもしろいですね。ぜひまた体験しに来てください)

・ずっと興味があったので嬉しかったし、子供が喜んで楽しんでいたので良かったです。

(なかなか電動ろくろは体験する機会がないですよ。楽しんでもらえてよかったです)

・ゆめがかなった——！

(よかったですー！)

・見るのとやるのとでは全く違い苦労したが、大変だったぶん楽しかったです。

(確かに実際挽いてみると難しさがわかりますよね。でも苦労して作った作品は愛着がわきますよ)

・ろくろは難しいと聞いていたので、できるか心配だったけど、先生の手助けもあってなんとかできて良かった。

(やはり初めてではなかなか職員のサポートなしでは難しいですね。ステキな作品ができてよかったです)

・まだまだコツがつかめませんでした。練習あるのみです。

(ろくろは「慣れ」が必要です。焦らずじっくりと練習してみてください)

・むずかしかったです。また機会があったらチャレンジしてみたいです。  
(はい！お待ちしております)

みなさん電動ろくろを楽しんでもらえたようです。

出来上がった作品は職員が高台を削り、そして希望の釉薬を付けて焼き上げます。



削りを終えて乾燥中の作品たち

楽しみですね♪

今回の講座で今年度の電動ろくろ体験は終了です。  
受講して頂いたみなさん、ありがとうございました！！

え～、もう電動ろくろ体験できないの？というあなたに朗報です♪

陶芸教室では3月にベルで陶芸体験イベントを開催することになりました。  
また詳細については福井県陶芸館のHPにアップしますので、興味のある方はチェックしてください！

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011年10月20日 09:07 |

---

---

## 村こよみ 長月

台風一過、秋になりましたね。

9月23日は秋分の日、おはぎを食べる日です。

おはぎは、漢字で「御萩」と書くそうです。

萩の花を見るたびに、おはぎが食べたくなりそうです。



秋のお友達。

毒ありますか？ 毒なしですか？



小人が休めそうな日かげ。



すてきな傘をおもちです。



おどりこたち。

ひゅろりーひゅろりー



きのこ？

・・・秋を探していたのにいつのまにかきのこ探しになっていました。



なにかをのぞいているひとがいます。



ミンツみたいな実。

大きさといい、つやといい。

ところで、ミンツは今もあるのかな？



これは、「こさえる」秋号※で紹介している、スタジイです。

もう少したつと茶色くなってポトッと落ちます。

そしたら、中のどんぐりをレンジでチンして、さあ食べよう！

ぽりぽり、リス気分を味わえます。



すこ～し色づいてきました。

紅葉はもうすこし先のようです。

どんぐりひろいでもしながら、ゆっくりまつとしましょう。

※「こさえる」とは、陶芸教室で発行しているよみものです。

---

## にしーの陶芸教室イベント報告《マイご飯茶碗&箸セットをつくろう！》9/11(日)

昨日は中秋の名月。

きれいな空にまん丸の月がぼっかりと浮かんでいましたね。

季節的には秋になっているんですが、まだまだ日中は30度を超える暑さが続いています。

ふう～。



陶芸教室では『食欲の秋』に『芸術の秋』で自分だけの食器を手作りしちゃう「マイご飯茶碗&箸セットをつくろう！」を開催しました。



今回はなんといっても、ご飯茶碗だけではなくオリジナルのマイ箸も作れるということで楽しみにしてくれていた方がたくさんいらっしゃいました♪



今回は小浜の箸メーカー「兵左衛門」さんから箸作りの講師として樽谷さんにお越しいただきました。

福井には越前焼、若狭の塗箸、鯖江のメガネ、今立の和紙、河和田の漆器、武生の打ち刃物など伝統的な産業がたくさんあります。

今回はその中で越前焼と塗箸のコラボ企画です！

さて、突然ですがここでクイズです。

世界中で食事の食べ方で一番多いのはどれでしょう？

- ①箸
- ②スプーン・フォーク・ナイフ
- ③手

チ・チ・チ

正解は③の手です。

インドからアフリカにかけての地域はほとんどが手で食事しているんですね。

世界の食事方の割合は 箸→3割 スプーン・フォーク・ナイフ→3割 手→4割 だそうですよ。

ではでは、もう1問。

「兵左衛門」さんではプロ野球や、社会人野球などで折れたバッドを箸の原料として再利用しているそうです。では年間どれくらいの本数のバッドが折れていると思いますか？

- ①200本
- ②2000本
- ③20000本

チ・チ・チ

正解は③の 20000 本です。

年に 2 万本も折れてるんですって! びっくりです。

そして今までは焼却処分されてきた折れたバッドたち。

「兵左衛門」さんのおかげで、生まれ変わってみんなに大切に使われているんですね。



今回は特別に阪神の金本選手と巨人の阿部慎之助選手の折れたバッドを持って来て下さいました!!



子供たち記念撮影です。

(あ、バッドに一番喜んでいたのは野球大好きな陶芸教室職員のIさんでした(^u^))

そうそう、バッドの原料となるアオダモの木。

木が生長してバッドの原料となるまでには 60 年～70 年かかるらしいです。  
しかも、1 本のアオダモの木から作られるバッドはたった 5 本！！



そんな大切な木。捨ててしまっではもったいないお化けが出ますね。

今回の講座で使った箸の原料も折れたバッドなんですよー！  
地球環境にも優しい、とても素敵な取り組みですよ。

樽谷さんのお話の中で特に印象に残ったお話があります。

私達が普段食べている食事。

例えば牛肉・豚肉・鶏肉・魚・卵・牛乳。

これらはすべて大切な『命』です。

私達はたくさんの命をいただいて、自分たちの命を育てています。

箸は大切な『命』をつなぐ『かけはし』なんですね。

そして『いただきます』には

- ・たくさんの生き物たち
- ・食材を作ってくれる人
- ・料理をしてくれる人

みんなに対しての『ありがとう』の気持ちが込められているんですね。

みんな、へえ～、なるほど！という感じ。

いただきますの気持ちを忘れずに『日本人の心』を大事にしていきたいなと思います。

そして、お箸で気になるのが「持ち方」

樽谷さんチェックがはいります。  
今回は半分くらいの方が正しく使えました。



福井は結構優秀らしいです♪

では！ そろそろ！ はい！ **お箸作り始めていきましょ(^o^)**／

まずは自分の手の大きさからぴったりの長さを出すのですが、お箸を持った時に、一番使いやすくても美しく見える長さは「一咫半{ひとあたはん）」といわれています。

一咫(ひとあた)とは親指と人差し指を直角に広げ、親指と人差し指の先をむすんだ長さのことらしいので、お箸の長さはその 1.5 倍ってことですね。

みなさんも自分の使っているお箸がぴったりか測ってみてください！

さてお箸の作り方ですが、まず箸を自分の長さに切ります。



そして切り口をサンドペーパーできれいに丸くします。



次は色付けですが、ポスカでまず下地を塗って、そこに細いポスカで絵を描きます。



ポスカで絵付けってここにびっくりでしたが、ちゃんとこの後「兵左衛門」さんできれいにコーティングして仕

上げて下さるんです！！

みんな思い思いの色を使ってかわいく仕上げていましたよ♪

そして、今回はご飯茶碗も絵付けしちゃいます。

陶芸用のクレパスを使い、カラフルに絵付け。

クレパスは赤や水色などかわいい色もあるので、大人も子供もみんなで一生懸命絵付けしてくれました。



毎日使う食器ですから、みんな気合が入ってます。

今回はいつもの陶芸教室とは違って、陶芸以外のものにも挑戦するというコラボ企画でした！！

結構盛りだくさんで、みんなお疲れモードでしたが、自分だけのオリジナルセットを作る！と最後までがんばって作ってくれました。

お箸もご飯茶碗も出来上がるのは約 40 日後。

ああ～、楽しみですねえ(^v^)

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011 年 9 月 13 日 09:07 |

---

---

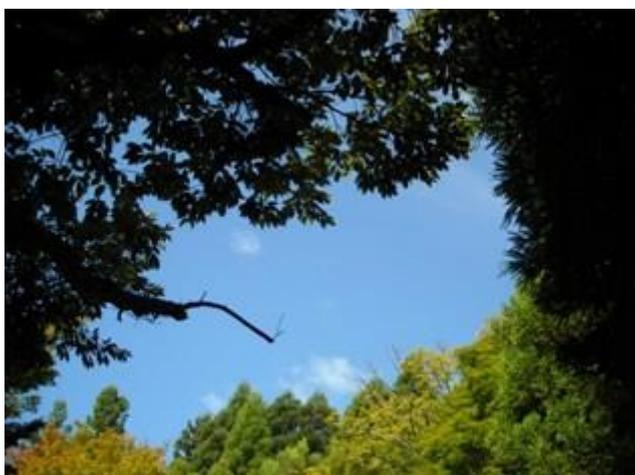
村こよみ 葉月

## 真夏

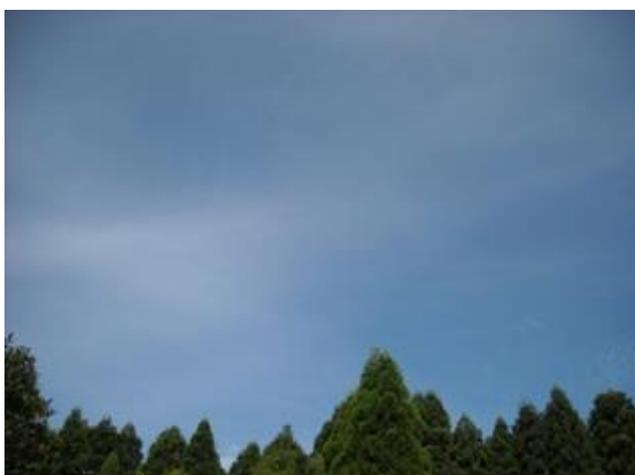
木も虫も太陽も みんな力いっぱいふんばっています。



私もふんばりたいところですが、少々おされぎみで、  
今回の写真は、陶芸館から10歩くらいしか出ていないです。(汗々)



今日の空。  
青ーいなあ。  
緑ーだなあ。



1週間前の泳げそうな空。

あ、海いきたいな！

→ ここから車でぐねぐね山道を下りたら、越前海岸にでられます。



ふうー

ひとやすみ。 ふたやすみ・・・

そうそう。

このあいだ、シカを見ました。

大きくてどっしりとした野生のシカです。

ん？ とこっちをみたあと奥の山ほうへゆっくり進んでいきました。

あと、最近見たものといえば、スイカをゴロゴロいっぱい積んだ軽トラが走っていました。

おいしそう。

近くに白山（しらやま）という地域があります。 きっとそのスイカでしょう。

ニュースでは、ナシができました～と言っていたし、道路には"ぶどう狩り"の看板が出てたし、気になるものがたくさんあります。



村の中のお蕎麦屋さん。

こちらもとっても気になります。



遠くの方の空。

入道雲もなびくような雲もいろいろあります。

空をみていると、秋もちゃんと後ろにひかえているみたいですね。



おすすめー

おすすめー

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011年8月13日 09:07 |

---

---

## にしーの陶芸教室イベント報告《家の守り神 ミニシーサーを作ろう！》7/23(土)・24(日)

いよいよ夏休みが始まりましたー！！

さあて、今年の夏は何をしようかとワクワクですね♪

夏休み最初の週末。

陶芸教室では

夏 → 沖縄 → シーサー → よし、『シーサー』を作ろう！

ということで、粘土でかわいらしいペアのミニシーサーを作る講座を開催しました。



今回講座を担当するのは以前沖縄でシーサー職人だったという、ちょっと？変わった経歴を持つ教室職員のA先生。



まあ、今回のこの講座は彼がいたからこそ企画ですね。

シーサーってやっぱり人気があるんですね。

2日間とも定員を超えて大盛況！！

今回は県内の方はもちろん、滋賀や大阪から参加して下さった方も(^o^)/

やっぱり自分だけのオリジナルシーサーが作れるのがポイントですよ♪



さて、いよいよ講座開始。

まずはシーサーとはどのようなものなのかな？

みなさんはシーサーってどこから来たかわかりますか？

発祥はオリエントやインドのあたりらしいです。オリエントっていうのは今のエジプトからイラクのあたりにかけての地域ですね。

国王などが強さの象徴としてライオンの像を自らの守護獣としたのが始まりだといわれています。

オリエントで生まれた守護獣の文化がシルクロードをとおって中国に伝わり、中国でも王族や貴族に大切にされていたようです。

中国ではこのライオンのことを『獅子』と呼んでいました。

そして、中国から沖縄に伝わると、最初王宮や一部の貴族が設置していたシーサーが災難を防いでくれると広まり、一般の民家でも守り神としてのシーサーが定着しました。

沖縄方言では獅子のことを『シーサー』と呼んだんですね。

ちなみに神社などにある『狛犬』。あれも同じルートで中国から入ってきた文化らしいですよ。

へえ——！知らなかった、っていう方がほとんど。私も知りませんでした（笑）

ルーツがわかるとなぜ沖縄にシーサーがあるのか納得ですね。

シーサーってどんなものか分かったら、次は作り方！

今回は特別な作り方で作るので、まず講師がお手本を作ってみます。



形を作る時のポイントや、模様の付け方や、表情の作り方など。

あっという間に出来上がっていくシーサー。

見逃さないようにみんな注目(@\_@)

ではでは、作り方がわかったところで、  
さっそく「シーサー作り」いってみましょー！！

体を作って、足を付けて、顔をつくって、毛を付けて・・・。



ワイワイ♪



いろんな表情のシーサーがいます。



出来上がってきたシーサーに思わず笑顔♪



1 kg の粘土から2体のシーサーを作るのですが、みなさん1体作り終わった頃には、けっこうへろへろ(・。・;)

でも、がんばってもう1体!! だってペアにしたいですもんね。

がんばれ

がんばれ！



なんか変わったシーサーもいますねえ (^ 0 ^ ;)  
(いや、かわいいですよ！)

みんな自分だけのオリジナルシーサーを、いろいろ考えながら作っています。

できあがったシーサーたちは こちら！！



おお————！！壮観！！

すごいですねえ。

いろんな表情のシーサーがたくさん♪



後ろ姿にも個性が出てますねえ (^ v ^)



みなさんが一生懸命作った守り神のシーサー。  
焼き上がったら、きっとみなさんのことをしっかり守るシーサーになってくれますね。

今回の講座の感想は・・・

- ・あっというまに2時間経ちました。すごく楽しかったです。
- ・意外と簡単そうに見えてむずかしかった！
- ・ズット昔からシーサーが大好きで、そのシーサーをまさか自分で作れるとは夢にも思ってみませんでした。感無量です（涙）
- ・子供達と一緒に作れて、子供も私も楽しくできました。

まだまだ沢山の感想をいただきました！ありがとうございます。

みなさん楽しく作ってもらえたようです。  
ありがとうございました！

まだまだこれからも陶芸教室では楽しい企画がありますよ。  
ぜひ体験しに来てくださいね——！

---

## 村こよみ 文月

太陽

セミ

濃緑

入道雲

すっかり夏もようです。





いろんな種類のせみがいるようです。  
毎日、大合唱おつかれさまです。

あついあつい中でみつけた、すずしいうれしいがあります。



みえますか？

透きとおる羽と水色のからだ。  
スイースイー  
きもちよさそうにとんでいきます。



そして、木陰。

公園の中にも芝生の上に大きな木陰がいくつもあって、本でもよみたいなーと思います。

ひるねもいいなー。

芝生には、ときどき、ねじばながはえてたりします。



そろそろおわりかけですが、7月のはじめの頃は紫陽花がきれいでした。

花の付け根のところのみずみずしい色と生まれたてみたいなのがなんともいえなかったので、後ろ向きです。

あとは...



こけです。  
夏でもこけです。  
苔好きにはたまらないくらいこけがはえています。  
ひんやりじゅうたん。

雨の後は、いろんなみどりがより濃くなって、つやつやになります。  
うれしいうれしいと言っています。  
山滴る夏が感じられる今日このごろです。

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011年7月26日 09:07 |

---

## あったか〜いプレゼント♪

陶芸教室のにつしーです。

今日はイベント報告ではなく、ほわっと心があったかくなるようなお話です。

陶芸教室ではご家族や友達に手作りのものをプレゼントしたい！と作品を作りに来る方が結構いらっしゃいます。

「結婚式で両親に記念の品をプレゼントしたい！」とか、「父の日にビアカップをプレゼントしたい！」など。やっぱり特別な時には、自分の手で心を込めて作ったものをプレゼントしたいですよね♪

今回はなんとご結婚される二男さんご夫婦へのプレゼントを、**家族全員で手作り**したすてきなご家族のお話です。



今回のプレゼントに選んだのは、息子さんご夫婦の新居に置く『傘立て』です。

傘立て・・・。  
結構大きいですね。

陶芸教室でも3kg位の粘土を使って大きなものを作る方はいらっしゃいますが、傘立てとなるとそれ以上・・・いや、10kg位の粘土を使うかもしれません（汗）

どういふふうに作っていくかを打ち合わせして、いよいよ制作開始！！



まずは底を叩いて、しっかりとしまった丈夫な底を作ります。

そして、そこにみんなで一生懸命作った粘土のひもをどんどん積み重ねていきます。

形を整えながら、丁寧に繋いでいきます。



しっかりとした土台ができました。

高さも半分くらいまでは積めました。

しかもとっても上手です (^ v ^)

粘土は一度にあまり高く積んでしまうと、粘土自体の重みでつぶれてしまうので、今回はここまで！

そうです。

大きなものを作るということは、それだけ時間もかかるんですねえ。

そして、2日目。

今回は女性陣が大活躍！



前回の土台にまた粘土のひもを積んで、どんどん高さを上げていきます。

一気に目標の高さまで！



あとはすてきなメッセージを込めていきます。

みんなで相談しながら、どんなデザインにするか決めます。



そして、真剣な表情で模様を彫って行きます。

そうです。穴をあけるので失敗できません！

慎重に慎重に・・・。



出来上がったのは、ペアのフクロウが寄り添うかわいい傘立て。

きつとこんなふうにならなくても仲の良い夫婦でいて欲しいという、ご家族の想いが込められているんでしょうね  
(\*^\_^\*)

本当にスタッフもビックリするくらい上手！！

あとは無事に焼き上がるのを待つだけです。

出来栄は・・・



最高ですね～！

ご家族の愛がこもった、世界に一つだけの素敵な傘立て♪

きつとこの傘立てが息子さん夫婦を守ってくれますね！

ご結婚おめでとうございます(^O^)/

---

## にしーの陶芸教室イベント報告《出張体験イベント in ベル》7/9(土)、10(日)

毎日本当にあつ——い日が続いております (汗)

なんと福井は平年より 15 日も早く梅雨明けしました！

毎日 30 度超えどころか、35 度を超える猛暑が続いています。ひゃあー！

こんなに雨が少ないと、今年の夏は水不足が心配ですね(>\_<)

さて、なんだか夏本番といった暑さの中、陶芸教室ではショッピングシティ ベルにて無料の体験イベントを開催しました。



今回は大人気の『電動ろくろ無料体験コーナー』と、粘土で作った動物たちでつくる『どうぶつランド』を開催。

そして茶苑も雰囲気のある呈茶コーナーを出しました。

土日の 2 日間本当にいいお天気で、外に出ると **ムワツ** とする暑さでした。

そんな時は冷房の効いた涼しいベルでお買い物♪と考える方は結構いらっしゃるみたいで、ベルは終日賑わって

いました。

今回はベル 1 階の北コート（kabos さん前のエスカレーターホール）にて開催。

ここは買い物途中に通る方が多いので、電動ろくろがあると、「なんかやってる〜！」とみなさん近くまで見に来てくれました。



大人気の電動ろくろ無料体験は 10 時開店からず〜っとお客様が並んでいました。

目の前でスルスルスル〜と姿を自由自在に変える粘土に子供達の眼は釘付け(@\_@)



そして、体験してみるとヌルヌルした泥の感触が気持ちいいような、気持ち悪いような・・・。

スタッフがお客様の手を取りながら、少しずつ土を伸ばしていきます。

ゆのみや、お皿や、茶碗や一輪挿まで！！

電動ろくろの上で粘土は大きくなったり、小さくなったり、どんどん形を変えていきます。

ほとんどの方が初めての体験♪

みなさん、なかなかうまくいかないですか～！



ろくろを回してる瞬間は、ものすごい真剣な眼差しです。

気合が入りすぎてベコベコベコとなる場合もありますが、みなさん楽しんでもらえたみたいです（^ u ^）

さて、『どうぶつランド』の方はどうなっているかな？

こちらは自由に粘土を使っていろんな動物を作ってもらい、それを一緒に展示してどうぶつランドを完成させよう！というコーナー。



こちらにも結構真剣になってもくもくと粘土をさわってる方が多いです。

こねこね。粘土の感触を楽しんでいます。

たてがみの立派なライオンや、首の長〜いキリン、大きな口をあけたカバ。いろんな動物がいますねえ。



やっぱり恐竜も大人気！！



かっこいいヘラクレスを作った子も♪

2日間で

これが



こーんな感じに♪



にぎやかな楽しいどうぶつランドができ上がりました(^o^)/

今回ベルでの出張イベントは3回目でしたが、**前回も遊びに来たよー!**という方が何人か来てくれました♪  
ありがとうございます (^ v ^)

たくさんの方に粘土で作品を作ることの楽しさを知っていただけたらなあ、と始めたこのイベント。  
少しずつですが、地元福井の方に福井県陶芸館のことを知ってもらえてるかなと感じました。

今回遊びに来てくれたみなさん、ありがとうございました!

また機会がありましたら、いろんなイベントを開催したいなと思っていますので、お楽しみに♪

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011年7月12日 09:07 |

---

---

## にしーの陶芸教室イベント報告《電動ろくろ1日体験講座》6/19(日)

梅雨入りしたのに、なんだか夏のような暑い日が続いていますね!  
今日は『夏至』。1年で1番昼の時間が長い日です。  
もうすぐ夏本番ですね♪

さて、今日は19日に開催した『電動ろくろ1日体験講座』の報告です。



電動ろくろの体験講座はいつも大人気！！

今回も募集開始後2週間くらいで定員になりました。

普段はなかなか体験できないので、みなさん年に3回だけのチャンスを楽しみにしてくれているみたいです♪

電動ろくろで作品を作るぞ！

みなさん気合十分ですが、まずは作り方を見ていただきましょう。



土はよ〜く練って、空気を抜き、そして固さを均一にします。

結構な力仕事（汗）

よいしょ、よいしょ

(講座で使う土は職員が練っておきました♪)



そしてろくろに粘土を据え付けたら、「土殺し」して、粘土をろくろの上で芯出しします。

スルスル～

そして器の形を作ります。



土取りして、穴を開けて



ここから



ちょっと広げて



伸ばして



形を整えて



出来上がり♪

あっという間に姿を変える土に「おお〜！」という感じです(^u^)

さあ、やってみましょう！！

初めての粘土の感触にいろんな感想が。

でも泥って普段触らないけど、やっぱり何だか子供心にかえって楽しくなりますよね。

お皿をひいたり、ご飯茶碗をひいたり♪

みなさんしっかりと作品を作っていきます(^^♪



力作できあがり～！！



みなさん納得の表情（^ v ^）

1年に3回しかないこの講座。

次回は今年最後の電動ろくろ体験講座。10月16日（日）の開催です！

9月6日（火）から募集開始ですので、受講したい方はお早めにご予約ください！

投稿者：陶芸館スタッフ | 2011年6月22日 09:07 |

---

## にしーの陶芸教室イベント報告《デイサービスセンター出張絵付け教室》

福井もやっと梅雨入りし、今日もしとすと雨が降っています。  
紫陽花がきれいに色づいてきましたね。

梅雨の時期はなんだか気分が落ち込んでしまいます。

だったら、新しいことに挑戦してみよう！



ということで、今回はデイサービスセンターを対象とした出張絵付け教室の報告です。

今回の出張絵付け教室は、普段なかなか陶芸村まで来てもらえない方々に気軽に陶芸体験して、素敵な作品を作ってもらいたいな、ということで企画しました。



出張絵付け教室では陶芸用のクレパスを使い、皿に好きな絵を描いてもらいます。

『絵付け』というイメージとはちょっと違いますが、色合いもかわいく綺麗に仕上がるので人気の体験です。最初お皿を前にすると、『何を描いていいかわからない・・・』と、固まってしまう方もいらっしゃいますが、職員さんにお手伝いいただき、ちょっと描き始めるとみなさん結構夢中になっています。



見本の絵を見ながら、お皿に一生懸命絵を描いています。

手先を使うので、リハビリやトレーニングにもいいですね！

みなさんの力作です！！



素敵な仕上がりですね♪焼き上がりが楽しみです (^v^)

今回のようなデイサービスセンターへの出張絵付け教室。次回は来年1月・2月に計画していますので、うちの施設にも来てほしい！というかたはぜひお申込みください。

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011年6月18日 09:07 |

---

## 村こよみ 水無月

やさしい風が木々をゆさゆさゆらしています。  
こちらは、梅雨が足音ばかりでまだきていないのです。



草むらにも緑の風がふいています。



いろんな実を見つけました。  
桑の実がなっていますよ ↑  
たべごろだけど...届きません...



光る玉発見！  
...さくらんぼでしたー。



いちご

いちご

いちご



落ちていました。桐かな。

なかみは一 ↓



でっかいほしぶどうみたいなのと白いかさかさがついた種でした。



こんなしっぽもひろいましたよ。



ユウレイができました。  
ひっそりひっそり。



最後にまた、さわやかな風を。  
ヒラヒラヒラ～

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011年6月11日 09:07 |

---

---

にっしーの陶芸教室イベント報告《出張クレパス絵付け教室 in 西武福井店 5/15  
(日)》

ぽかぽか初夏のようなお天気の中、陶芸教室では西武福井店に出張してクレパス絵付け教室を開催しました！

でも、あまりの天気の良さにみんな外に遊びに行ってしまったんでしょうか？

市内に人があまりいないような・・・。



そんな中チラシを見て、楽しみにしてきてくれた方もいらっしゃいましたよ～！

ありがとうございます♪

それでは、出張絵付け教室をのぞいてみましょう(^v^)

今回は西武福井店さんの『夏のベビー&キッズフェスティバル』イベントの一つとして、出張絵付け教室を開催しました！

1日限定の開催だったのですが、しっかりと西武さんのチラシにも開催情報を載せていただきました。(ありがとうございます！)

なかなか陶芸村までは行けないけど、子供に絵付け体験させてあげたいって親御さん多いみたいですね。

焼き物に絵付けすると、しっかりと形に残るし、実際に使えるから子供たちも嬉しいのではないのでしょうか♪

今回は、ゆのみ・皿・ピアカップから好きな形を選んで、かわいく絵付け♪



プレゼント用に一生懸命絵付けする子も！

とっても素敵な世界に一つだけの手作りプレゼント！

嬉しいですよね～(●^o^●)



皆さん30分以上かけて、じっくりと作品を仕上げていました。

作品の焼き上がりが楽しみですね～！

参加してくれた皆さん、ありがとうございました。

陶芸教室では、デパート、ショッピングセンター、イベントなどへの出張陶芸教室も年に数回開催しています。

うちのイベントにも来てほしい～！というご希望がございましたら、一度陶芸教室までお電話ください。

いつでも開催可能というわけではございませんので、時期・内容などについてはお問い合わせください。

[お問い合わせ先 福井県陶芸館 陶芸教室 0778-32-2174]

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011年5月20日 09:07 |

---

## 村こよみ 皐月

神に稲を捧げる月です。

山は、薄緑色のやわらかいうぶ毛につつまれているようです。

そして足元にはようせいがいっぱいです。



アップ。  
花びらが光に透けてきらきら。



みずみずしい白。



白も黄色も薄紫もいろいろ。 にぎやか。





ようせい？妖怪？



雨のあと。  
おしりのところが透きとおっていてきれい。

あたまの上にもありました！



もみじの木になにか下がってるなーとみると、  
ちいさいちいさいお花がさいていました。



そして、あけびの花もみつけました。

川におちそうだったので写真がとれませんでした…。

ふくらんで花が咲くにつれて、だんだん色が淡くなります。

一週間くらいで咲いているお花がくるくるかわり、歩くのが楽しいです。

もうすぐ陶芸まつりです。

まつりのころにはまたいろいろな発見があるんだろうなあ。

そしてまつりが終わった後にはホテルがとびはじめるのが今から楽しみです。

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011年5月18日 09:07 |

---

---

## にしーの陶芸教室イベント報告《電動ろくろ1日体験講座》4/17(日)

とっても気持ちいい春の陽気♪ぽかぽか♪



陶芸村では「しだれ桜まつり」が行われ、たくさんの方が陶芸村に遊びに来てくれました。  
のちほど桜まつりの様子もお届けしますね～。

そして今日は今年度最初の陶芸教室イベント開催日です(^O^)/

いつも大人気《電動ろくろ1日体験講座》！



今回も午前の部、午後の部とも定員いっぱいご予約いただきました。  
(ありがとうございます！)

今回もほとんどの受講者の方が電動ろくろ**初体験**！

講座では職員が付き、初めての方でも作品が作れるようにしっかりサポートしています。  
(電動ろくろは、作品をひく前の段階が難しいんですよ。)

みなさん最初は不安そうでしたが、いざ電動ろくろの前に座り、粘土を触ってみると、ものすごく集中してろくろをひいています。

するすると伸びていく粘土をみて「すご〜い！」と感動。

うんうん、電動ろくろってやっぱりこのイメージですね（^v^）

『ゴースト』ばりにお客様の手を取り、希望の作品を作っていきます。

ゆのみや、お皿や、ご飯茶碗♪

中には大きな菓子鉢を挽いた方も！！すごいです。



あっという間に2時間が過ぎ、みなさんの力作が出来上がりました。

今回の受講者の方結構器用でしたね。

とっても素敵な仕上がりです！

今回の作品は職員がしっかりと仕上げをして、焼き上げます。

出来上がり楽しみにしてください(^^♪

さて、陶芸村初の「しだれ桜まつり」の様子は・・・



賑わっております！！

ただ、今年はちょっと寒い日が続いたので桜がまだ咲き揃っておらず少しさみしい桜まつりです。  
陶芸村の桜は市内に比べて1週間くらい遅いので、まだまだこれから桜が楽しめますよ〜♪

陶芸教室では「しだれ桜まつり」のイベントとして16日と17日に電動ろくろを少しだけ無料で体験できるコーナーを出しました。

作品は焼けないですが、電動ろくろはなかなか体験できる場所がないので人気のあるコーナーです。



こちらにもぎわっておりますね〜！



この無料体験コーナーはGW期間（5月1日～5日）と陶芸まつり（5月28日～30日）の期間も開きますので、ぜひ体験してみてください(^o^)/

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011年4月20日 09:07 |

---

## 村こよみ 卯月

4月から新しい年度がはじまりました。  
これを機に、村こよみを記そうとおもいます。

春です。  
耳をすますとあちこちからいろいろな音が聴こえてきます。  
草花も目をさまし、はやいものたちは花をつけました。

近くのお寺では、花まつり（お釈迦様の生誕をお祝いする会）があるそうです。  
御堂にお花をいっぱいかざり、甘茶（甘い香りの雨）をふるまうそうです。



ポン



ポポポポーン



ニヨキニヨキ



パ—ツ



tu riririri



フワ～ ウワ～

うめは ちらほら  
さくらは もうちょっと  
です。

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011年4月7日 09:07 |

---

---

## にしーのイベント報告《電動ろくろ無料体験コーナー IN ベル 3月26日(土)・27日(日)》

少しずつですが、春が近づいてきましたね♪

陶芸村にはたくさんの桜の木がありますが、桜の時期はまだ先のようです。

さて、陶芸教室ではショッピングシティ ベルにて気軽に粘土に触れて陶芸に親しんでいただこうと無料体験イベントを開催しました！今回はその様子をお伝えします。



春休みの週末ということもありベルにはたくさんの方がいらっしゃいました。

2Fの地域情報センターでイベントを開催しましたが、近くを通りかかった方は

『何だ？何だ？』

という感じで、たくさん見に来てくださいました。

そしてなんと、電動ろくろを体験できるんだと分かったら、やってみた～い！と興味津津(@\_@)

みんなの前で体験するのが恥ずかしいみたいで、親御さんに

「なかなかできないんだからやってみなさい！」

と言われて照れながらろくろの前に座る子が多かったです(^v^)



私がビックリしたのは、最近の子供達は泥を触るという経験がないらしく、電動ろくろというよりも泥の感触の方が気になるようでした。

電動ろくろでゆのみをひいている時でも、しきりに泥のついた手を気にして

「気持ち悪〜い」「ヌルヌルしてる」

と言っていました。

う〜ん、そうか。

最近の子供達は紙粘土とか油粘土は触ったことあるけれども、ドロドロの泥は触ったことないんですね。

ちょっと自分の子供時代をたくましく感じました。

今回もう一つの目玉として、『ねんどの どうぶつランド』も作りました。

これは簡単なジオラマでどうぶつランドを作り、そこにみんなの作った動物たちを飾ってもらおうという企画です。



子供達は草原、木、池がある「どうぶつランド」に、どんな動物を置こうかワクワクしながら作ってくれました。



中には1時間くらいかけて何個も動物をつくる子も(^o^)

そして子供と一緒に黙々と動物を作るお父さんの姿も♪

粘土って触っていると夢中になりますよね！

最終的にはもう動物の置場がないくらい、たくさんの『力作』が揃いました。



イベント前



完成形！

賑やかな「どうぶつランド」になって、とても嬉しいです！

参加してくれたみなさん、ありがとうございました～(^o^)/

今回ちょっと粘土に触ってみて、少し陶芸の楽しさを感じてもらえたかなと思います。

今度はぜひ陶芸教室にきて、じっくり作品を作ってみてください♪

お待ちしております！！

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011年3月31日 09:07 |

---

## にっしーのイベント報告《電動ろくろ入門講座》最終日！

今回は11月に始まった入門講座の最終日(^o^)/



今までともに電動ろくろに取り組んできた仲間たちと一緒に窯出しです。

ついに今まで一生懸命作ってきた作品とご対面！わくわく♪

前回のブログから期間があいてしまいましたが、今日までの間に入門講座では、『削り』『釉掛け』という段階がありました。

今回はその様子も含めてお伝えします♪



さて、まずは『削り』についてです。

削り・・・器の腰、底のいらぬ部分を削り、高台をつくる。

(右の写真のような感じに削ります)

今まで作った作品を実際に削ってみますが、削りでまず苦戦するのが『芯出し』です。

湿台(した)という器を逆さまに置くための台をろくろの上にくっつけるのですが、最初にしっかりとろくろの中心にくるように芯出しをします。これが意外と難しい・・・。

何度も何度も調整しますが、なかなかうまい具合に中心に収まりません。



湿台を中心にくっつけたら、次は器を湿台の上に乗せ芯出しをします。

これもまた難しい……。

みなさん削りで何が苦手って、この『芯出し』ですよ。



芯出しが出来たら、輪カンナという道具で器の底を削っていきます。穴を開けない様に慎重です。

全体の厚みが同じになるように手で厚さを確認しながら削ります。

とっても苦労してなんとか削ることが出来ました。

みなさんが苦労して仕上げた器は完全に乾燥させて「素焼き」をします。

そして次の段階『釉掛け』です。

素焼きの器に自分の好きな釉薬をかけます。釉薬の種類によって様々な焼き上がりの色を楽しめます。

中にはとてもかわいい絵付けをしている方も(^v^)

自分で作った器の出来上がりを想像しながら、わいわい楽しく釉掛けしました。

そして . . .

最終日！

今まで頑張って作ってきた作品がついに焼き上がりました！！



並べてみると、みんなとてもいい出来上がり♪

みんなで作品の見せあいっこをしながら、最後の手入れをします。



そして、みんなで自作の湯のみでお茶を飲みながら、講座を振り返りました。



11月に始まった入門講座。

粘土を触るのも初めてという方もいましたが、みんなしっかりと作品を作れるようになりました。

本当にすごい上達ぶりで、職員もいつもビックリしていました。

これからは自分でゆっくりと、電動ろくろを楽しんでいただきたいなあと思います。

毎月『ろくろの日』というサポート日もありますので、今回せっかく知り合えた仲間と一緒にぜひ電動ろくろを続けて行ってほしいと思います。

みなさんお疲れ様でした！

受講ありがとうございました(^.^)/~~~

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011年3月13日 09:07 |

---

---

## にしーのイベント報告《電動ろくろ入門講座》第8回(大雪です)

雪・雪・雪……。

福井は記録的な大雪で、大変な状況です！

交通網もストップし、街中は雪で身動きとれない状態でした。



今日は天候も回復してきましたが、それでも陶芸館は雪ですっぽりと埋まってしまっているような感じです。

お客様が通る道は毎朝職員総出で雪かきしています。

今ではその高さが1mを超えて、上に雪を上げられない状態になってきています(。・。・)；



おや、こんなところに雪だるま君のかまくらが出来ていました♪

陶芸館職員 A 君のお手製です！かわいいですね(^o^)

ついつい、大雪の話題に力が入ってしまいましたが、この辺でにつきーのイベント報告に移りましょう。

陶芸教室では1月中降りやまぬ雪の中、《電動ろくろ入門講座》が行われていました。

今日は講座の8回目。電動ろくろでの制作最終日の様子をお伝えします！

今回が《電動ろくろ入門講座》の8回目。

ついに電動ろくろでの制作最終日となりました。

11月下旬に初めて電動ろくろに触れてから今回まで、受講生の方達の上達ぶりは本当にビックリするほどです！



最初は粘土に慣れていないので、なかなか思い通りにいかなかったようですが、8回目ともなると結構自分の作りたい形に近づいてきているようです。



8回目は自由制作ということで自分の好きな形を挽いてもらいました。

家族の分のご飯茶碗を作る方、お皿に挑戦する方、大きな花器を作る方。

皆さん電動ろくろでの制作を楽しんでいらっしゃいました♪



受講生の方の作品です。

8回でここまで挽けるようになるんですから、すごいです！

職員もビックリです。

自分の好きなかたちを作れるようになると楽しいですよ♪

さて、今回は次のステップ『削り』です。

電動ろくろで挽いた作品の底を削り仕上げをします。

器の底には「高台」という部分があります。

皆さんもご自宅にある器の底を見て下さい。

ほとんどの器には「高台」がありますが、この部分は形を挽いた後に削りだして作っています。

この『削り』がまた難しいのですが……。

受講生の皆さん！

自分の手作りの作品が完成するまでもう少しですよ♪

がんばって下さい(^o^)/

投稿者:陶芸館スタッフ | 2011年2月2日 09:07 |

---